

NPO法人鹿児島技術士の会第2回環境部会設立準備委員会議事録

平成20年10月26日

設立発起人前田美樹朗

田ノ上春雄

1. 日時：平成20年10月26(日)13:00~16:30

2. 場所：鹿児島市ボランティアセンター(4階フローホール)

3. 議題：平成20年度活動計画について

(1)新会員自己紹介

櫻井、浦島

(2)参加者

前田、田ノ上、狩集、上野、田中、櫻井、浦島

(3)環境部会設立準備委員会の方向性の確認

1)活動テーマ

地球温暖化防止対策(緩和策と適応策)・低炭素社会の実現 循環型社会の形成

2)実行方針

行政・市民・NPO・産学官等と連携協働しながら調査研究や提案、支援活動の実践

3)財政的基盤の必要性

経済産業省の産業クラスター制度(k-rip)への専門家としての支援……………

NPO会員の専門家を環境に取り組む企業にアドバイザーとして派遣する事業

1回当たり2~3万円の収入見込まれる。現在3名が個人会員(5,000円)として登録済みであるが、来年度はNPOとしての会員(10,000円)加入に向けて努める。

環境省が推進する国内排出量取引に関してCO2排出削減アドバイザー(技術士が対象)としての活動及びアドバイザー育成支援事業など

4)今年度の取り組み

今年度は、来年度の部会設立に向けて、年度内に個別テーマや活動内容を決めていくこととする。

取組案としての意見……

k-ripへ入会してのアドバイザー派遣事業の準備(11/8講演会への参加)

講演会事業の支援の準備……水素自動車新技術開発の会社訪問

事業系廃棄物の有効活用策の検討・廃棄石膏の活用策……事業場見学・上野さん宅始良町バイオスタウン構想策定委員への参画(前田)

飼料の値上り、牛から豚へ事業転換……窒素による地下水汚染削減対策の検討

鹿児島湾の汚濁削減対策の検討(琵琶湖の例から)……………など

5)その他

環境部会設立準備委員会立ち上げを記念した講演会を講演会事業と位置付けて取り組むこととする。

期日：平成20年11月8日(土)14:00~17:00

会場：鹿児島県民交流センター

講師：斎藤清美(九州環境技術研究所：工学博士・技術士)

演題：九州の環境資源と新しい環境技術のパラダイム

環境立国に向けた技術開発の動向

共催：鹿児島県建設コンサルタント協会、鹿児島県測量設計業協会

後援：鹿児島県、鹿児島県技術士会、鹿児島県環境技術協会、鹿児島県建設業協会、
南日本新聞社

規模：50名程度